

とする声が圧倒的でした。量を増やすしかないと想います」など、改善は必要とする声が圧倒的でした。

仕事量を減らすと言つても、仕事量がかわらなければ、負担は増えるばかりです。教員だけ昔のままではないと思うので、改善が必要だ」「労働時間は増えるばかりです。その主なものをあげると、①アンケートや調査が多いので少なくしてほしい。

社会的にも問題になつてきている教員の長時間労働は一刻を争う改善課題です。これについて初任者はどう考へているのでしょうか。

「長時間労働のために、心を病んでしまったりするのは問題だと思います。(仕事量は変えられないと思いますが)」「すべての職において問題になつていて、他のことでいるため、他人ごとではないよう思います。

組合という存在については、回答者の3割程度の人が関心を持つてくれています。その組合といふものがどんなことをしているのかはまだまだ知られていません。組合活動の大きなものに、労働条件について教育委員会と交渉をすることがあります。組合にどんなことを交渉してほしいかを新任者に聞いてみました。

③長時間労働解消してほしい

そして「一人一人が時間で」と、今後を不安視している声も聞かれました。これらを解消するために教育の将来を見越した早急な改善が必要ではないかと思われます。

を意識するだけで、自分の労働時間はもう少し短くなると思う」と回答した人や「子供たちのためにも絶対に改善すべき」という声や、中には「(長時間労働で)教員志望の学生が少なくなり、離職者が増えたり(して)、ますます教員不足になると思う」と、今後を不安視している声も聞かれました。これらを解消するために教育の将来を見越した早急な改善が必要ではないかと思われます。

育児両立のために利用したいです。3歳以降も利用できるようであれば教員を続けていくことだと思います。

④交渉してほしいことは

①新規指導要領、GSI(英語教育)について
②205日の授業日数を減らす。
③不登校生徒の指導・支援の拡充(特支の生徒も!)
④教育・学校に直接関係のないチラシを学級で配らせない。
⑤初任研修を学級経営や授業中心に考えたメニューに。
⑥全学年35人学級。40人

(シリーズおわり)

シリーズ



アシンケントからみえる 厳しい勤務実態(下)



先般の台風19号は、各地に甚大な被害をもたらしました。みんなのところではいかがでしたでしょうか。亡くなられた方々には心より哀悼の意を表します。また、被害に遭われた方々の一日も早い復旧をして開催することとなりました。みんなの参加をお待ちしています。

2019年度 第18回さいたま市教育研究集会

日時 12月1日(日) 9:20~12:00
場所 市民会館うらわ603・605・606室

○今年度の分科会のタイムテーブル			
9:00~9:20	受付	分科会協議	11:50~12:00 登録 記入 閉会
9:20~11:50	3分科会を実施		



◆開催予定の分科会
○第1分科会=603室 「さいたま市の教育・子育てについて語り合いましょう」
○第2分科会=605室 「その子に合った成長・教育を考える」
○第3分科会=606室 「授業づくり・学校づくり分科会」



【主催】さいたま市教育研究集会実行委員会
事務局・さいたま市教組組合 TEL048-641-8763 FAX048-648-3567

【2019年度の教育研究集会のテーマ】

「平和憲法を活かし、平和で民主的な社会と未来を拓き、子どもたちの主体性を大切にする学校・地域づくりを進めよう」

☆2019年度の分科会レポート&情報提供等の内容

分科会名	レポート名、情報提供等
【第1分科会】 603室 「さいたま市の教育・子育てについて語り合いましょう」	○新学習指導要領、GSI(英語教育)について ・『さいたま市の小学校教科書の選択』 ・採用会議の様子について報告します (より良い教科書を求めるさいたま市民の会) ・『大宮国際中等教育学校について考える』 ・本年度最後の中高一貫校について一緒に考えます -G・S入試問題の分析結果も報告します ○教育ジニネス参加の算出 ・情報提供『教育・子育てに参入する株式会社』 ・学習支援事業や学童保育等の福利団体が参入して何がどう変わらるのか(子どもセンター)
【第2分科会】 605室 「その子に合った成長・教育を考える」	○特別な教育ニーズを持つ子どもの教育支援 ・通常学校の内の発達障害の子どもたちへの対応 ・特別支援学校開設の教育条件整備の問題点 ○さまざまなニーズを持つ子どもの居場所づくり ・「子どものために寄り添って」3本のレポートを予定 「すべての子どもが元気になるメッセージ」 「不登校・引きこもりの心を差して自分で」 ・教育引導を減らす理性的、心豊かな自立的な子育てを ・実学校、学童保育等の現場から子どもたちの様子を報告 ・会いながら協議を深めましょう!
【第3分科会】 606室 「授業づくり・学校づくり分科会」	○「1年生の作文指導」(市内小学校の実践) ○「子どもが輝くクラスづくり」(市内小学校の実践) ○「さいたま市における学校間連携事業の現状と今後」 (市内小学校教員会) ○「教員の願いを集約して進める民的な霜降づくり」 (市内小学校から)

以上の内容は予定です。当日は若干の変更がある場合が考えられます。ご了承ください。
また、どなたでもお気軽にお問い合わせください。市民、父母、学生、教員のみなさんでおおいに語り合いましょう。人情料無料です。
みなさんのご来場をお待ちしております!